

備えましょう 守りましょう

収入保険

頻発する自然災害や農産物の盗難、新型コロナウイルスによる需要減退、米価下落など、農業は多くのリスクと隣り合わせです。様々なリスクへの対策のひとつとして、収入保険に加入する方が増加しています。万が一に備えて、農業経営を守りましょう！

こんな不安はありませんか？

自然災害や鳥獣害などで収量が低下したり、作付けできなくなったら…

農産物が盗難にあったり、運搬中に事故に巻き込まれたら…

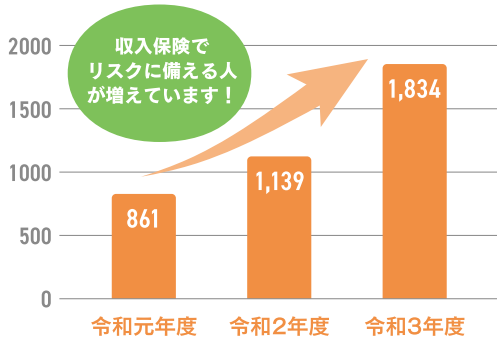


けがや病気で収穫ができなくなったら…

新型コロナウイルスの影響で売上げが減少したり、計画通りの出荷ができなかったら…

新しい作物にチャレンジしたいけれど、計画収量がとれず収入が減ってしまったら…

秋田県の収入保険加入経営体数



私も加入しています

柴田 ますみさん (秋田市下北手) 水稻、野菜を栽培



複数の農作物を補償できることに魅力を感じて、平成30年から加入しています。令和3年産米の収量は2年産米とほとんど変わりませんでしたが、価格下落で収入が減少したうえ、野菜は長雨の影響で収穫量が減ってしまいました。収入保険は自然災害だけでなく価格変動も対象になるため、頼りになりました。今後、基盤整備を経て法人の設立や規模拡大を予定しており、課題や不安もありますが、様々なリスクに対応してくれる収入保険に加入しているため、安心して農業に取り組むことができています。

どのくらい補償されるの？

保険期間の農産物の販売収入全体が基準収入の9割を下回ったときに、下回った額の9割を上限に補てんします。

※保険期間は税の収入算定期間と同じく、個人は1～12月、法人は事業年度の1年間です。

※農業共済がない農産物や、簡易な加工品(精米、もちなど)も含まれます。 ※肉用牛、肉用子牛、肉豚、鶏卵は対象外です。

掛金はいくらくらい？

基準収入1,000万円の場合(初年)

掛捨ての「保険方式」のみ …… 10.9万円 (保険料(掛捨て・保険料率1.23%)8.9万円、付加保険料(事務費)2.0万円)

「保険方式」と掛捨てではない「積立方式」を組み合わせると …… 33.6万円

(保険料(掛捨て・保険料率1.23%)8.9万円、積立金(掛捨てではない)22.5万円、付加保険料(事務費)2.2万円)

※保険方式80%、積立方式10%で加入した場合の金額です。また、保険料・付加保険料には50%、積立金には75%の国庫補助があります。

※積立金が補てんに使われない場合は、翌年へ持ち越されます。

保険方式の補償の下限(基準収入の70%、60%、50%)を選択することで、保険料を安くすることができます。

農林水産省共通申請サービスを利用し、ご自宅のパソコンなどからインターネット申請すると、付加保険料(事務費)が新規加入者で4,500円割引、継続加入者では2,200円割引されます。また、自動継続特約で契約を更新した場合、付加保険料(事務費)が1,000円割引になります。

加入できる方

青色申告を行っている農業者(個人・法人)が加入できます。

※加入申請時に青色申告(簡易な方式を含む)の実績が1年分は必要です。
※収入保険と、農業共済、ナラン対策、野菜価格安定制度などの類似制度は、どちらかを選択して加入します。

加入手続などのスケジュール

令和4年		令和5年	令和6年
～12月		1～12月	保険期間終了後～6月
加入申請手続	保険料、積立金、付加保険料の納付*	保険期間(税の収入算定期間と同様)	保険金等の請求・支払

自然災害などによる損害が大きく、補てん金の受け取りが見込まれる場合、**保険期間中であってもNOSAI全国連から無利子のつなぎ融資を受けることができます。**

※保険料、積立金は分割払(最大9回)ができます。分割払時の最終納付期限は保険期間の8月末です。

収入保険の詳細やお申し込みは **秋田県農業共済組合 中央支所 ☎018-865-1701**